



民児協 ぬくもり

No.12

【発行日】
平成30年2月16日

【発行】
笠間市連合民生委員
児童委員協議会

【編集】
広報委員会

民児協とは、民生委員・児童委員協議会の略称です。



笠間城跡

新名喜久夫氏 撮影

スローガン

支えあう 住みよい社会 地域から



福祉の担い手
笠間市連合民児協
会長 鈴木 守正

90歳の生き方に感銘

私は、毎月90才の女性宅を訪問する。夫を30年前に亡くし現在は、息子夫婦と同居し週2日デイサービスに通っている。持病の心臓病は落ち着いているが、下肢には医療用金具が痛々しく歩行は困難である。

家に居る時は、絵本を見て「人物・草花・風景」等の絵を書き色を塗る。又、文字を書き入れる。その繊細さは素晴らしい。これまで書いた冊子は何十冊もある。デイサービスの日は、介護士より臨時の先生に指名され新人者の教育係に变身する。折り紙、ぬり絵、歌を唄ったり誰もが認める活躍ぶりだ。

私は毎月、この方に会うのが楽しみだ。加齢と共に明らかに変わって

昨年7月、民生委員制度創設百周年全国大会に参加するため、東京ビックサイトへ行ってきました。全国から9,000余名、本県から130余名、笠間市からは、各地区の会長さん3名でした。

任者の増加や新たな担い手不足が出てきているのではないかと、ということでした。私は、地域こそ連え、同じ民生・児童委員として秋田県の人たちと同じ思いに安堵しました。私たちは、地域福祉の担い手として「誰もが安心して暮らせる地域社会づくり」をめざして、地道に活動していきたいと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

突然の対応時にも…

ある研修会の講話の中で、民生委員は「共助」の立場で地域住民に接してとの助言が有りました。

来た姿を拝見し乍ら、こんな方が居るのかとこの生き方に大きな感銘を受けている。毎回、訪問の最後は握手して帰る。「まだまだ頑張れよ」と心の中で叫びながら。私も亡き母を思い出して元気を頂く。

見守り調査時の対象世帯へ問いかける「緊急連絡先」が利用される多くの事例は、高齢者が外出した時に遭う事故や、自宅等での急病で緊急搬送された時に救急隊員から親族へ連絡されます。時には連絡が取れず担当地域の民生委員に連絡が入ります。連絡を受けた民生委員は親族との通信を繰り返しますが、搬送先とその親族の方がすぐに駆けつける事が出来ない場合が多く、結果として介助や病院との対応、時には交通事故での警察や事故当事者との接触をする事もあります。当事者の状況に

活動から

そばで…

よつては入院後の親族への状況報告や転院相談、要介護申請に関する事など、多岐に渉る場合もあります。高齢者が遭遇する事故で多い事例が、転倒による「骨折」です。自転車や階段での踏み外し、小さな突起物につまずくなど、体幹が衰えてきた事と加齢による「もろさ」が要因だと思います。この様に日常生活の中にも注意が必要です。

民生委員は、行政とのパイプ役「公助」の窓口の立場と、地域の皆さんとの日常生活の中からも生まれてくる相談事の相手役として活動しています。



製作者 堤徳郎 民生・児童委員

三代続く 民生委員の変遷

私の子供の頃、祖母は民生委員として奉仕していました。彼女は、昭和23年に新制度が発足した年から昭和32年まで在任しました。戦後の食糧難の生活環境、戦争未亡人等の問題等が重要課題でした。また、母親は、昭和48年から昭和60年の間を在任しました。高度成長の中における、家庭生活、老人問題や住宅問題等が多くあったようです。車を持たない母の送り迎えなど手助けした思い出があります。

さて、私ですが退職して間もない時に、市役所からお誘いがあり、平成19年より在任しております。私の持ち地域は純農村地域で、強い地域

日頃の

あなたの

の結束力があり、色々な諸問題は住民の力で常に解決してきました。ところが例にもれず、超高齢化の中で、家族関係の希薄化が進み、さらに追いつけをかけるように農地の荒廃が多くなりました。祖母、母の時にはない問題が浮上してきました。地域の福祉と活性化の為に民生委員として、何が出来るかが今後の課題です。

地域のコミュニティ活動

少子高齢化時代ですので、どうしても高齢者にスポットが当たりがちですが、今回は子ども達にスポットを当てた活動について報告します。岩間の泉・南部地区には、お陰さまで多くの子ども達がいいます。

夏休みに子ども達から高齢者までが、お祭りを通して地域の一体感を醸成し、地域のコミュニティ活動や伝統文化の継承、青少年の健全な育成を目的として、泉・南部地区交流会「夏まつり&盆おどり大会」を開催しています。

お祭りを通して感じたことは、実行委員の保護者の皆さんが一生懸命運営に当たっていることと、子ども達



盆おどり大会「子ども達全員集合」

民生委員・児童委員の皆様方には、日頃より地域福祉の向上に多大なご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

また昨年は、民生委員制度創設百周年という記念の節目を迎えられ、お慶び申し上げます。現在、人口減少や少子高齢化が進展し、地域のコミュニティの人間関係が希薄化する中で、社会からの孤立する人々が生じやすい環境となってお

ります。地域の福祉課題は、児童虐待、貧困など、複雑・多様化し、今まさに、民生委員に期待される役割が重要なものとなっています。

笠間市としても産業の活性化、少子化対策、教育の充実など様々な事業に取り組んでまいりますので、引き続きお力添えをお願い申しあげると共に、さらなる活動の充実をご祈念いたしまして挨拶いたします。



ごあいさつ
笠間市長 山口 伸樹



友部地区 児童・母子福祉研修

友部地区事項別研修は、7月19日に「かさまこども園」を視察しました。最初に高野園長より説明があり、平成28年に旧佐城小学校跡地に幼保連携の認定こども園として開設され、運営も軌道にのりつつあるとのことでした。園内を案内して頂き、子どもたちは私たちにビックリした様子でしたが、元気に手を振ってくれました。

こども園の部屋や廊下はとても広く、雨天に関係なく室内の遊び場があり、子どもたちは三輪車に乗ったり、かけっこをしたりして遊んでいました。出入口は別になっていましたが、「子育て支援センターみつばち」には大勢の親子が利用していました。近隣に子どもの少ない昨今、友達ができ親子共々良い環境が整ってきたと思います、研修を終了しました。

7月12日、笠間市役所2階大会議室において、「生活保護制度の概要及び笠間市の現状」と題して、社会福祉課保護グループの打越査察指導員のほかケー・スワーカー3名による講話をいただきました。32名の民生・児童委員が参加しました。生活保護制度の利用は、本来、憲法が保障する生存権に基づくものだと考えますが、日本社会では社会保障は権利ではなく、恩恵と捉えられがちです。生活保護に対するバッシングが起きやすくなっています。不正受給への視線は厳しいが、必要でも受けられない人も多いためです。底流にある課題と解決への道のりは、生活保護への理解が不可欠だと思われました。悩ましい問題は、民生・児童委員にとっても、どう対応すべきか今後の課題です。

委員会

事項別委員会の研修や活動を紹介

だより

7月18日に岩間支所で、障害者(児)福祉事項の笠間・友部・岩間の合同研修会を開催しました。講話は「障がい者(児)の福祉について」であります。講師に社会福祉課障害グループの内桶主査、上野係長の二人を招いて、話を聞きました。笠間市の障がい者の現状から始まり、次に障害の福祉のしおりに従って、細かく説明してくれました。委員さん達も真剣な眼差しで聞き込んでおり、今後の活動に活かしたい姿勢を伺う事ができました。また、知識も深まり、各地区との交流を図る事もでき、有意義な研修会でありました。



研修会で聞いている委員

高齢者グループホームかさま木親子氏の講話を聞いて、避けて通れない高齢化社会において、認知症などは多くなるだろう。朝起きて「何をしようか」ではなく「あれとこれ」をやるという一日の目的意識を持たないと脳と体の活性化は出来ないのではないかと事でした。講話にも出た避けて通れない認知症等ではあるが、ならないためには常に頭と体を使うスポーツが良い。吹矢、クロッケー、輪投げ等数多くある。深呼吸をし、背伸びをする単純なことが日常的に出来るであろうか。年を重ねると誰かが目、耳、足腰が弱くなり悪くなる。それを補充するメガネや補聴器などがあるが、認知症等にはそれがないのが現状である。

徘徊する認知症者を早期発見・保護する みまもりタグ事業 スタート

笠間市連合民児協が感知器設置に全面協力



みまもりタグ感知器

笠間市は「一丁」を利用し徘徊する認知症者の早期保護や見守りにつなげる実証実験「みまもりタグ事業」を昨年(平成29年)2月にスタートさせました。この事業には笠間市連合民生委員・児童委員協議会の151人の委員が自宅に見守りタグ感知器を設置するなど、全面的に協力しています。

実証実験は大手警備会社「ALSOCK」と市が協定を結び、2年計画で平成31年3月末まで行われます。

「ALSOCK」が開発したシステムは発信器「みまもりタグ」と感知器それにアプリケーションをインストールしたスマートフォンを利用します。

発信器となる「みまもりタグ」は認知症高齢者宅、感知器は高齢者宅のほか民生

委員宅、交番、協力事業所、個人宅に設置されました。高齢福祉課によると、「みまもりタグ」は30個、感知器は全民生委員宅に151台設置されたのを含め合計200台が設置されました。発信器となるみまもりタグは、はし置ほどの大きさで認知症者の靴に装着。登録したタグが感知器から離れたと高齢者宅の感知器が外出を検知し、アプリケーションをインストールした家族のスマートフォンにメールで知らせます。さらに民生委員宅に設置された感知器はタグが近くを通過するごとに時刻や情報をALSOCKのシステムに自動送信し、家族のスマートフォンなどで確認できるようになります。

高齢福祉課によると、今回の「みまもりタグ事業」では発信器となるみまもりタグが最大で200個、感知器は最大で250台設置できます。認知症などが原因とみられる高齢者の行方不明者数は全国で平成25年に1万人を超え、27年には1万2千208人、28年に1万4千32人に達し深刻な問題となっています。笠間市でも保護されているものの行方不明者届は毎年20件から30件ほどあります。

主任児童委員としての活動

主任児童委員会委員長 市川 芳一

主任児童委員とは、どのような活動をするのでしょうか。民生委員の存在は知っていても、主任児童委員の存在を知っている人は少ないのではないのでしょうか。今回の改選で、主任児童委員を引き受けるまでは、私もそんな存在の一人でした。

主任児童委員は「地域において、児童福祉に関する事項を専門的に担当する者」として設置され、平成6年1月より、主任児童委員制度がスタートしました。

それでは、主任児童委員は、具体的にどのような活動をするのでしょうか。笠間市連合主任児童委員会の活動を紹介して、主任児童委員を理解して頂く一助したいと思います。

一つ目は、子育て家庭を応援する地域づくりを進めるために、各地区ごとに、地区主任児童委員連絡会を開催しています。主なメンバーは、主任児童委員、母子自立支援員、家庭児童相談員、各支所福祉課職員などで構成されています。支援を必要とする家庭に対して、ケース会議を開き具体的な支援策について協議しています。必

要に応じて、家庭訪問をして実態を把握すると共に、助言なども行っています。二つ目は、地区の民生委員と共に学校訪問をして、情報交換を実施しています。学校側から、支援を必要とする児童生徒の情報を提供して頂くと共に、地域での児童生徒の様子を提供して、地域の子どもの見守り活動の推進を図っています。三つ目は、笠間市連合主任児童委員会が継続して取り組んでいる「子ども虐待防止オレンジリボン運動」です。11月の子ども虐待防止月間に作成したオレンジリボンを公共機関に配布して、児童虐待防止の啓蒙を図る活動です。今後は街頭での配布も行い、一人でも多くの方に児童虐待防止の意識の高揚を図っていきたく考えています。そして、この活動が、児童虐待の早期発見、早期対応に繋がることが願っています。

四つ目は、児童理解を深めるための研修です。昨年は、飯富特別支援学校を訪問して、特別に支援を必要とする児童への理解を深める研修を行いました。

これらの活動を通して、地域の方々と協力しながら、主任児童委員として、子育てを応援する地域づくりを推進し、子どもたちの健やかな育ちに貢献したいと考えています。



子ども虐待防止 オレンジリボン運動

「オレンジリボン運動」は、子どもへの虐待をなくす輪を広げる運動です。親や養育者による虐待によって、子どもたちの命や心が奪われ、傷ついています。子ども虐待について理解し、子ども虐待をなくすために、ぜひあなたの力をかしてください。

◆児童相談所共通ダイヤル ☎189 (24時間対応)

人とのつながり

笠間クラインガルテン在住 山本 龍二

青春の多感な頃、人生いかに生きるべきか！死とは何ぞや！などを真剣に考え、大いに語り合ったものでした。あれから50年。あっという間の50年でした。

時代も大きく変わり、生活様式も人の考え方も変わっていく中、人とのつながりの大事さ、大切さだけは変わらなく感じています。田舎で暮らしていた時も、都会で暮らした時も、イギリスで暮らした時も人とのつながりがいかに大事かを痛感させられました。

イギリスでは、たくさんの犬を連れて散歩する人との何気ない立ち話、ちょっとしたバブでの隣りどうしとなった人との会話、すぐ友達となり、それがつながりとなり、その後楽しい仲間となったり。今、笠間のクラインガルテン

〔俳句〕

春キャベツ手量り選ぶ朝の市
ランドセル背負う練習春日和小
春日や笠と太鼓の音響く

笠間 青木 邦久

コンバイン四角四面に稲を刈る
秋空の明日を憂へる農夫の目

友部 白土 昌夫



ほっといき ひといき

〔民謡〕

〔短歌〕

という所に住み、菜園で野菜を作り、自然を満喫しながら、地域の人達とのちよっとしたつながりを大事にして、一緒に季節ごとにさまざまな農作物を収穫して喜び、ゴルフで笑い、サークルに入り笠間祭りのパレードに参加し、大いに楽しんでいます。

この笠間に来てよかったとつくづく思います。若い時の課題（人生いかに生きるべきか）の答えはまだまだ見つけられませんが、一つのヒントとして、前向きに生きるか後ろ向きに生きるかで心と身体の健康がすごく違ってくるものだと感じている今日この頃です。

明日からもまた、出会った人とのつながりを大事にして、関係性を育てていきたいと思っています。

チワワ犬と娘は夕方のお散歩チョロチョロと雨降りそうなの角この角
いつ頃からか蝉の声とだえ静かなり すでに葉月に入らむとうなずく
いちよう並木に導かれ水戸の洋食店へ和気あ
いあいと二人の娘らと

笠間 岡本美恵子

友部 飯島 順子

全体研修会 11月14日 笠間公民館

講師 松藤 和生氏

（KT（集団処遇維持）福祉研究所代表

民生委員活動と個人情報 の取り扱いのポイント

民生委員活動は少子高齢化など社会の変化と制度の変化に対応しなければなりません。

民生委員の主な活動に、相談援助、関係機関との連携があります。その時に個人情報である、住所・氏名・年齢・

生年月日・電話番号などを相談者に聞くこととなります。

「民生委員は、その職務を遂行するにあたっては、個人の人格を尊重し、その身上に関する秘密を守り……」と記されている民生委員法第15条と個人情報保護法のポイントを具体例をあげて話されました。

この研修で、民生委員として個人情報の取扱いについて再確認することができました。

第36回 茨城県 民生委員 児童委員 大会

平成29年10月27日に大会が県民文化センターで開催されました。式典、顕彰、大会宣言、講演があり、「常に地域住民の立場に立った活動を行う」など五項目の大会宣言を採択しました。講演は一般社団法人保健福祉広報協会常務理事の山田秀昭氏が「社会福祉をめぐる状況とこれからの民生委員・児童委員活動」と題して行われました。

茨城県民生委員児童委員協議会会長表彰

岸 吉旦

全国永年勤続民生委員児童委員表彰

稲川悦子 内山洋子 奥村雄治
鈴木進一 海老澤淳子
菊池美智子 岩田幸雄 箱田素子

あしがき

厳しい冬から、梅の便りが聞かれる季節となりました。「ぬくもり」第12号をお届けいたします。

地域でのぬくもりのある活動や民生委員・児童委員の活動などを掲載しましたので、お読みいただければ幸いです。

広報委員会

委員長		委員	
須藤 甲治	森 和以	成田 恵子	
副委員長	飯村 正子	伊橋 理代	
赤津 博	田中 恵子	柳原 優子	
鬼澤 正	幾浦 正道	小松崎 晟	
		鈴木 利通	



民生委員・児童委員担当地区一覧表

(氏名・電話番号・担当地域の順)

平成29年12月1日現在

★主に宍戸小学区

1	小菅 栄子	77-3400	上町、中町、下町、星山
2	桑島 裕子	77-0222	橋爪、下加賀田、矢野下上郷
3	武田 富雄	77-2852	南小泉1・2・3
4	横倉 一男	77-3775	大古山、ひばりヶ丘団地、ペリオコリナ会区
5	幾浦 正道	78-0708	旧陣屋1・2、小人町
6	青野 民男	77-3282	旧陣屋3
7	仲野よし子	77-6982	大田町1
8	藤木喜代子	77-2671	大田町2、八反山
9	磯部佐智恵	77-7801	松山団地1・2
10	芥川 麗子	78-0615	松山団地3、県営松山アパート、松山南団地
11	岩田 幸雄	77-6285	八幡下、八幡台第2区

★主に友部小学区

1	深谷 邦子	77-0002	原店1・2
2	深澤 洋子	77-2014	宿1・2、久保、古山
3	石坂 彰敏	77-1088	宮前1・2
4	内桶 正夫	77-6439	鴻巣1
5	皆川 勇	78-9060	鴻巣2、県営友部アパート、鴻巣団地
6	友部 庄一	77-0028	東町1・2、仲町
7	伊橋 理代	77-2473	東町3・4
8	坂本 直美	77-0104	西町1・2、南町
9	高野 康司	77-7107	桜町、栄町、四ッ葉荘
10	多川英久雄	77-5651	幸町、大沢中1・2
11	長谷川悦子	77-2172	当の越1・2
12	荒張 晴夫	77-6809	緑町1・2・3
13	高田 眞弓	77-8207	大沢中3、美原団地
14	井坂フヂエ	77-0572	青葉町
15	武藤 千秋	77-7943	柿橋西・中
16	海老澤淳子	77-9015	柿橋東・南
17	山中 福一	77-9680	柿橋北
18	中山 務	77-1882	柿橋団地、東ヶ丘区
19	川原井幸江	78-0323	西飯田
20	菱沼 征一	77-4070	内郷、西内郷、飯田1・2・3
21	生天目純子	77-8682	富士町

★主に友部第二小学区

1	大和田 勉	77-5578	矢野下藤株・下郷、若狭山団地、清住町
2	園部 敏子	78-2517	八幡台第1区
3	鈴木 重雄	77-1007	大沢下1
4	菊池美智子	77-4460	大沢下2
5	寺門 常康	73-4113	旭台、アクシーズタワー
6	阿部 幸雄	77-3789	旭崎1・2、原団地
7	田中 敬一	77-5587	大沢上1・2
8	成田 恵子	77-7962	大沢上3
9	吉田 正次	77-4865	旭台団地1・2・3・4
10	横 渉	77-1810	旭平1、サンステージ区
11	齋藤 清	77-1214	旭平2、旭平団地、緑ヶ丘団地

★主に北川根小学区

1	原田 敏子	77-2999	旭丘団地、住吉団地、みどり野団地
2	布施谷智恵美	77-2827	旭団地、西協、長野、RG風の杜、グリーンウッド
3	守 久子	77-8829	睦団地、西原、西原住宅班
4	打越 安洋	78-0159	石沢、長兎路全区
5	赤津 浅男	77-4973	住吉本宿、白百合区
6	赤津 博	77-5089	住吉新宿、湯崎、田向
7	鶴田 信晃	77-4306	随分附本郷・新田、東原
8	箱田 素子	77-4573	柏井、柏井団地、旭丘、仁古田全区、南丘団地

★主に大原小学区

1	國谷 善巳	77-2831	下市原、中市原
2	中庭 幸枝	77-2863	上市原1・2
3	友部 順子	77-2794	滝川1・2
4	長谷川道夫	77-2519	香取、久保下寺、新宿、小原団地
5	富田 文訓	77-5223	館古宿、本内、原坪、筒埜

★主任児童委員

1	栗股 克巳	77-2011	友部地区全域
2	山口 正俊	77-6060	
3	潮田 朱美	77-2758	

○ 高年齢者に関すること
高年齢福祉課
77-11101

○ 子どもの心の発達や育児など
家庭児童相談室
0296-7015411 (直通)
(月)金 午後1時から5時まで

○ 子育て支援について
子ども福祉課
77-11101

○ 委員についての問い合わせ先
社会福祉課
77-11101 (内線157)

事務局から

ダイヤル
189

この番号をダイヤルすると最寄りの児童相談所につながります。児童虐待等、子どもに関する相談などにご利用ください。

児童相談所全国共通ダイヤル

ダイヤル
188

悪質商法等の被害相談に直接市町村の消費生活センターにつながります。「おかしいな」と思ったら、すぐに電話で相談しましょう。

消費者ホットライン

全国共通ダイヤルを利用しましょう